



工場緑化

発電所工事などで得た豊富な経験を生かし、大規模工場や公共施設などでの緑地設置工事を、適切な費用と工期で実施します。

「工場立地法や緑化条例で定められた緑地」を確保する大面積の緑化工事を、エコロジー緑化技術を用いて効果的に形成します。

- 維持管理費まで含めたトータルで費用の低減が可能
- 強風地・急斜面地等の悪条件地においても緑化が可能
- 短期間で環境保全を目的とした大規模緑地を形成可能
- ✓ エコロジー緑化の効果
 - 維持管理低減 = 森を形成することで、除草などの管理を低減
 - 景観向上 = 工場と外部の間に緩衝林が形成され景観が向上
 - 環境保全機能 = 工場から出る騒音や粉塵の影響を緩和
 - 生物保全 = 動植物の生息場所を提供

施工例



環境緑地 施工直後



修景緑地

施工後の経過事例



施工直後



施工後約1年



施工後約11年

大規模緑化 実施ステップ

1 法令・要望の確認

関係する法令や、関係者からの要望を確認します。

主な関係法令

- ・ 工場立地法
- ・ 緑化地域制度



2 緑地面積、手法の立案

法令を満たす緑地面積を求め、どの様に緑化することが最も妥当であるかを検討し、立案します。



3 緑地の配置・ゾーニングの計画・立案

対象の敷地に対して、与えられた条件を満たす緑地の配置や、使用目的に合ったゾーニングを計画・立案します。



4 樹種、配植の計画

施工費用や維持管理費用を念頭に、立地条件に合った樹種を選択し、法令・関係者の要望を満たす配植の計画を行います。



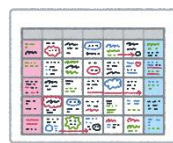
5 計画平面図等作成 官庁届出資料作成支援

1～4のステップを反映した計画平面図等を作成し、概算費用を算出します。また、官庁届出に必要な資料の作成支援を行います。



6 施工計画の立案

工事工程の立案、施工図の作成、安全計画の立案を行い、実行可能な施工計画を立案します。



7 施工

安全、品質、工程、コストについて、関係者と密な連絡調整を行い、優秀な協力会社と共に要求事項を満たす施工を行います。

※2023年よりISO14001順規



8 維持管理

ランニングコストに配慮しながら、緑地が持つ機能を最大に発揮させる緑地維持管理計画の計画・立案を行い、地域の協力会社と共に実施します。

